



第79期 報告書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

北陸電気工業株式会社



株主の皆様へ

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は平成25年3月31日をもって第79期を終了いたしましたので、当社グループの
営業の概要ならびに決算につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度の概況

当連結会計年度の世界経済は、欧州財政問題の長期化と中国など新興国の経済成長率鈍化を主因に減速基調で推移しました。

わが国におきましても、海外経済の減速等を背景に輸出と個人消費が減少し、年末から円安と株高が進んだものの、通期では厳しい状況が続きました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、スマートフォンやタブレットなどの携帯情報端末需要が増加しましたが、薄型テレビやパソコンなどデジタル家電需要の低迷が続き、全般的には低調に推移しました。

こうした状況のなかで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、携帯情報端末向けにモジュール製品の本格量産を行い、加えて全般的なコストの削減に努めました。その結果、当連結会計年度の業績は、売上高45,060百万円（前期比+16.6%）、営業利益 418百万円（前期は営業損失208百万円）、経常利益601百万円（前期は経常損失543百万円）となりました。

また、特別損益として、タイ洪水被害の保険金確定に伴う保険差益630百万円、投資有価証券評価損162百万円、金型事業における一部事業所の閉鎖に伴う関係会社事業損失136百万円、海外子会社の少数株主持分取得に伴う負ののれん発生益166百万円などから、当期純利益は470百万円（前期は当期純損失1,169百万円）となりました。

財政状態

（資産、負債および純資産の状況）

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、売上高の増加に伴う売上債権の増加を主因に782百万円増加し、36,124百万円となりました。また負債は、有利子負債が789百万円減少したものの、仕入債務の増加を主因に1,063百万円増加し、24,954百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、281百万円減少し、11,170百万円となりました。

うち、株主資本は、当期純利益470百万円と配当金の支払い266百万円その他、自己株式（△表示）がToSTNeT-3による取得を主因に427百万円増加したことを主因に217百万円減少し、その他の包括利益累計額は、株高と円安を背景に、その他有価証券評価差額金と為替換算調整勘定が増加したことを主因に894百万円増加しました。

また、少数株主持分は連結子会社の完全子会社化を主因に958百万円減少しました。

（キャッシュ・フローの状況）

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,104百万円増加し、5,043百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、5,226百万円となりました。これは、税金等調整前当期純利益が992百万円、減価償却費が1,500百万円となった他、たな卸資産が1,231百万円減少したことや、保険金の受取が1,142百万円あったことなどによります。

投資活動の結果使用した資金は、2,868百万円となりました。これは、固定資産の取得による支出2,319百万円、子会社株式の取得による支出678百万円などによります。

財務活動の結果使用した資金は、1,723百万円となりました。これは、借入金の純減830百万円、自己株式の取得427百万円、配当金の支払い266百万円などによります。

次 期 の 見 通 し

次期の景気動向は、米国、わが国などにおいて回復の兆しが見られますが、欧州財政問題の継続、新興国の成長率鈍化など懸念材料があり、先行きはなお不透明な状況にあります。

そのようななか、電子部品業界は、薄型テレビ向けなどは早急な回復が望めないものの、携帯情報端末、自動車関連機器向けに堅調な需要が見込まれます。

当社グループは、これら成長分野及び新興国市場への拡販、グローバル部材調達、海外生産の拡大等を推進することにより、収益性の向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 津 田 信 治



連結財務諸表

■ 連結貸借対照表 (平成25年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額
(資 産 の 部)	
流動資産	21,009
現金及び預金	6,169
受取手形及び売掛金	8,307
商品及び製品	1,334
仕掛品	2,487
原材料及び貯蔵品	1,268
繰延税金資産	450
その他	997
貸倒引当金	△5
固定資産	15,115
有形固定資産	11,259
建物及び構築物	3,304
機械装置及び運搬具	4,655
土地	2,939
その他	360
無形固定資産	388
投資その他の資産	3,466
投資有価証券	1,419
繰延税金資産	1,338
その他	1,211
貸倒引当金	△502
資 産 合 計	36,124

科 目	金 額
(負 債 の 部)	
流動負債	15,113
支払手形及び買掛金	9,562
短期借入金	4,107
未払法人税等	159
賞与引当金	215
その他	1,069
固定負債	9,840
長期借入金	4,765
再評価に係る繰延税金負債	386
退職給付引当金	3,770
その他	919
負債合計	24,954
(純 資 産 の 部)	
株主資本	10,273
資本金	5,200
資本剰余金	5,360
利益剰余金	830
自己株式	△1,116
その他の包括利益累計額	272
その他有価証券評価差額金	81
繰延ヘッジ損益	△6
土地再評価差額金	643
為替換算調整勘定	△447
少数株主持分	624
純資産合計	11,170
負債・純資産合計	36,124

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(平成24年 4 月 1 日から平成25年 3 月31日まで) (単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	45,060
売上原価	39,719
売上総利益	5,340
販売費及び一般管理費	4,921
営業利益	418
営業外収益	683
受取利息及び受取配当金	69
為替差益	401
その他	212
営業外費用	501
支払利息	163
その他	338
経常利益	601
特別利益	1,035
固定資産売却益	15
負ののれん発生益	166
保険差益	630
その他	223
特別損失	644
固定資産売却損	4
減損損失	6
固定資産除却損	32
投資有価証券評価損	162
関係会社事業損失	136
その他	300
税金等調整前当期純利益	992
法人税、住民税及び事業税	94
法人税等調整額	340
少数株主損益調整前当期純利益	556
少数株主利益	86
当期純利益	470

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ (要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(平成24年 4 月 1 日から平成25年 3 月31日まで) (単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	992
減価償却費	1,500
減損損失	6
売上債権の増加額	△600
たな卸資産の減少額	1,231
仕入債務の増加額	1,575
その他	520
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,226
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△2,319
投資有価証券の取得による支出	△33
子会社株式の取得による支出	△678
その他	163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,868
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	31
長期借入金の純減額	△862
自己株式の取得による支出	△427
配当金の支払額	△266
その他	△198
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,723
現金及び現金同等物に係る換算差額	469
現金及び現金同等物の増加額	1,104
現金及び現金同等物の期首残高	3,939
現金及び現金同等物の期末残高	5,043

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 連結株主資本等変動計算書 (平成24年 4 月 1 日から平成25年 3 月31日まで)

(単位：百万円)

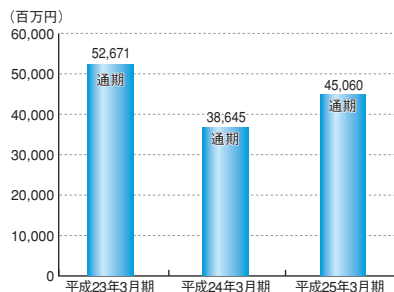
	株 主 資 本					その他の包括利益累計額					少数株主 持 分
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己株式	株主資本 合 計	そ の 他 有価証券 評 価 差 額 金	繰 上 償 却 損	延 滞 損 益	土 地 再 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	
当 期 首 残 高	5,200	5,626	353	△688	10,491	△153	△12		650	△1,107	1,583
当 期 変 動 額	—	△266	476	△427	△217	234	6		△6	660	△958
剰 余 金 の 配 当		△266			△266						
当 期 純 利 益			470		470						
自 己 株 式 の 取 得				△427	△427						
土 地 再 評 価 差 額 金 の 取 崩			6		6						
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 当 期 変 動 額 (純額)						234	6		△6	660	△958
当 期 末 残 高	5,200	5,360	830	△1,116	10,273	81	△6		643	△447	624

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

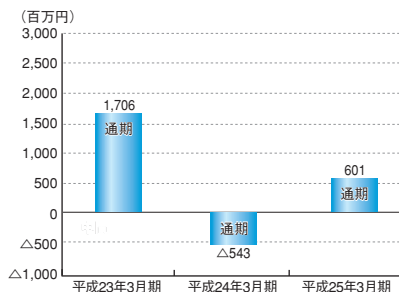


連結決算ハイライト

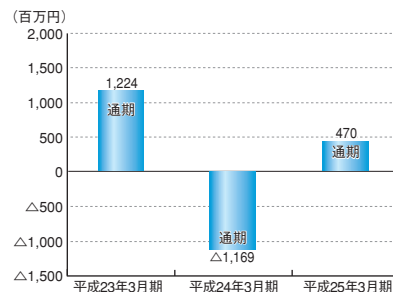
売上高



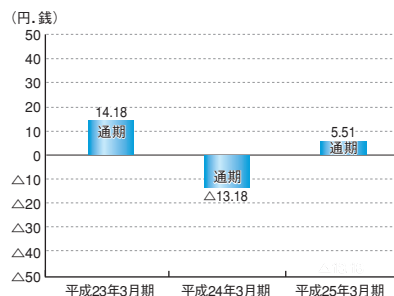
経常利益



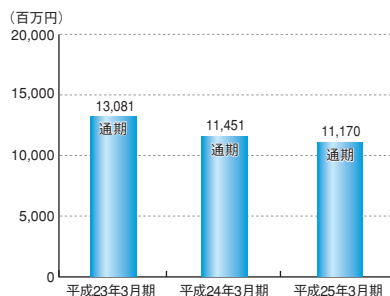
当期純利益



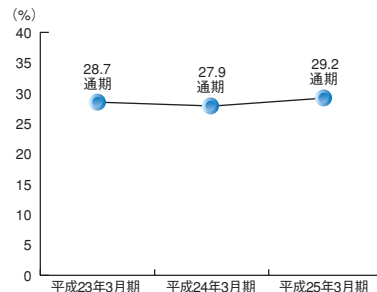
一株当たり当期純利益



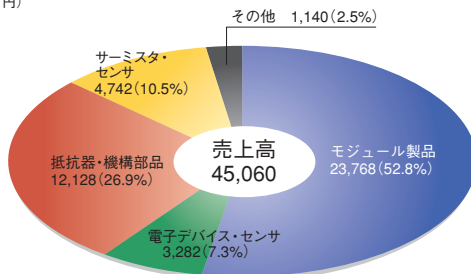
純資産額



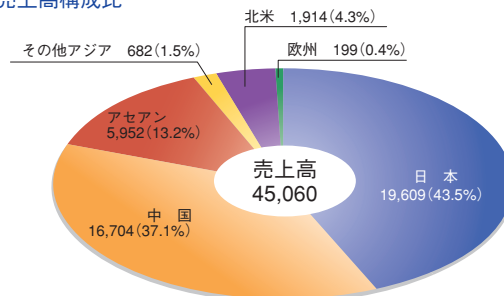
自己資本比率



平成24年度 製品分類別売上高構成比 (百万円)



平成24年度 地域別売上高構成比 (百万円)



会社の概況

(平成25年 3月31日現在)

報告書

Hokuriku Electric Industry Co., Ltd.

株式の状況

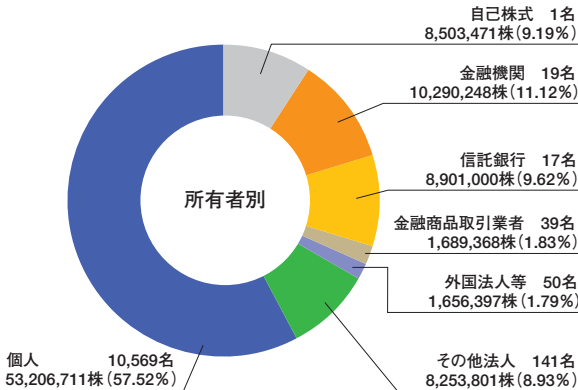
発行可能株式総数	250,000,000株
発行済株式の総数	92,500,996株
株主数	10,836名

大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
北電工取引先持株会	2,382千株	2.84%
株式会社 北陸銀行	2,314	2.75
株式会社 北國銀行	2,183	2.60
北電工従業員持株会	1,963	2.34
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,752	2.09
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,717	2.04
前田建設工業株式会社	1,648	1.96
株式会社 ホクタテ	1,465	1.74
株式会社 富山銀行	1,392	1.66
野村正也	1,160	1.38

(注) 1. 当社は自己株式8,503千株を所有しておりますが、上記大株主の状況から除外しております。
2. 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

所有者別分布状況



会社概要

社名	北陸電気工業株式会社
英文社名	HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
所在地	〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
T E L	076-467-1111
F A X	076-468-1508
U R L	http://www.hdk.co.jp/
設立	1943年(昭和18年) 4月 4日
資本金	5,200百万円
事業内容	固定・可変・チップ等各種抵抗器、圧力・加速度・湿度等各種センサおよびハイブリッドIC、モジュール製品、ペーストスルーホール基板等各種電子部品の開発・製造・販売、その他の事業

取締役および監査役

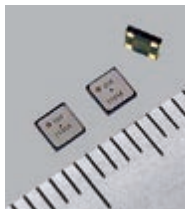
代表取締役会長	野村正也
代表取締役社長	津田信治
代表取締役専務	野村和雄
常務取締役	能登博文
取締役	谷川聡
取締役	多田守男
常勤監査役	神田充
監査役	北之園雅章
監査役	坂本重一
監査役	松本雅登

(注) 北之園雅章、坂本重一、松本雅登の各氏は、社外監査役であります。



製品紹介

【気圧センサ】



小型気圧センサ

2.5mm角と業界最小クラスの気圧センサを開発しました。気圧計、気象モニタ、高度計、カーナビ、腕時計、HDD、部屋の開閉検知、更にはスマートフォンへの搭載等各方面への用途が見込まれます。

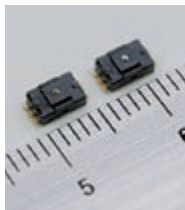
【超小型マイクロヒータ】



MEMSガスセンサ

MEMS技術を使用した省エネタイプの超小型マイクロヒータを開発しました。メンブレン構造で低熱容量設計（素早い立ち上がり）に加えて、高耐久性で長寿命設計となっています。更にこのマイクロヒータと他社とのコラボレーションにより、消費電力が従来比10分の1のガスセンサを開発しております。これにより、アルコールチェッカ、口臭チェッカ、エアーモニタといった様々なモジュールへの応用が可能です。

【フォースセンサ】



小型フォースセンサ

小型・薄型で10N以下の微小荷重検知が可能なセンサです。小型低背、更に出力がリニアで使いやすく、荷重の微小変化や強弱が検知できるため、調理家電やゲームのアクセルコントロールボタン等各種アプリケーションに対応可能です。

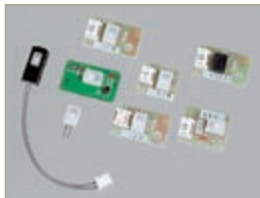
【圧力センサ・圧力センサモジュール】



圧力センサ・圧力センサモジュール

ピエゾ抵抗式の半導体圧力センサです。センサ単体の他、水位検知、ガス圧検知等の各種圧力センサモジュールをラインナップしています。中でも水位センサモジュールは、ミリメートル単位の検知が可能で非常に高精度であり、またアナログ出力、デジタル出力タイプを取り揃えており、更に取り付けタイプも基板取付けタイプ、フランジねじ取付けタイプを用意し、洗濯機や食器洗い洗浄機、エコキュート等各種水位センシングのニーズに対応しています。

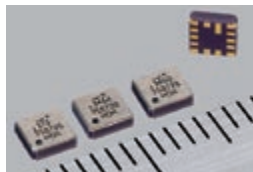
【湿度センサ】



湿度センサ

快適な生活空間に欠かせない湿度センサ。エアコン、加湿器等の生活家電の他、事務機器等幅広い分野で使われています。

【3軸加速度センサ】



3軸加速度センサ

アナログ出力タイプ・デジタル出力タイプを取り揃えております。スマートフォンやタブレット端末の画面切り替えやモーションセンシング、電子コンパスの補正用、HDDの保護用、その他電子辞書、カロリーメーター、ゲーム機コントローラー、ドライブレコーダー等幅広い製品に欠かすことのできないキーデバイスとして使用されております。

【自動車用センサ】



自動車用センサ



カーエアコン用湿度センサ

自動車には、快適性、安全性、更には、地球環境の向上を実現するために、様々なセンサが使用されています。これら自動車用センサは、高精度であることに加えて厳しい環境変化にも十分機能することができる様に高い信頼性が求められます。当社では、これらのニーズに対応した各種自動車用センサをラインナップしております。

■ 注 目 製 品

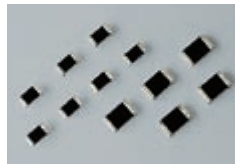
[超小型SMDタクトィールスイッチ]



超小型SMDタクトィールスイッチ

スマートフォンやタブレット端末向けの超小型・低背のSMDタクトィールスイッチです。従来品より約1/4のサイズながら、動作寿命は10万～100万回と高信頼性を確保しています。

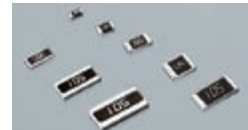
[耐サージ形高電力チップ抵抗器]



耐サージ形高電力チップ抵抗器

独自の素材、構造によってサージ耐圧、耐パルス性に優れたチップ抵抗器です。従来同サイズ品に比べて定格電力が大きく車載用として最適です。

[JAXA認定チップ抵抗器]

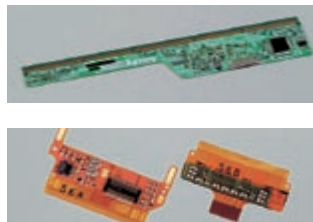


高電力形、耐サージチップ抵抗器

JAXA認定の宇宙用の高信頼性チップ抵抗器です。

■ 主要 製品

[モジュール製品]



各種電子回路機能モジュール

先端実装技術を駆使したモジュール製品。スマートフォンやタブレット端末等に使用されている液晶のコントロールモジュールです。その他自動車電装用モジュール、各種機能モジュールも製造しております。

[高周波部品・圧電部品]



無線モジュール



圧電部品

スマートグリッドの基幹技術である無線通信技術。当社では、スマートメーターをはじめ各種用途向けの特定省電力無線モジュールを用意しております。また、独自の圧電材料技術に、積層技術を付加した圧電積層スピーカ等の圧電部品は、他方式と比べ小型・薄型で、しかも低消費電力で環境にやさしい製品です。

[各種チップ部品]

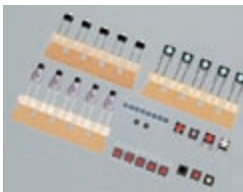


各種チップ部品

ワーク抵抗器、チップ半固定可変抵抗器、また電流検出用チップ低抵抗器、耐硫化チップ抵抗器、耐サージチップ抵抗器、高電力チップ抵抗器（長辺電極チップ抵抗器）等の高機能チップ抵抗器、チップヒューズ、チップタクトィールスイッチ等各種チップ部品を取り揃えております。

スマートフォンや車載電装品、生活家電等の製品に欠かせない各種チップ部品。当社では0402サイズの超小型チップ抵抗器の他、チップネット

[機構部品]



タクトィールスイッチ

電向けの防水タイプ、更にはスマートフォン、タブレット端末用の小型SMD品等各種タイプをラインナップしております。

あらゆる機器に使用されるタクトィールスイッチ。当社では、汎用タイプの他、白物家電

[ペーストスルーホール基板]



銀・銅ペーストスルーホール基板

ますます電子化が進展する自動車。当社のペーストスルーホール基板は、民生用電子機器の他、自動車のメーターパネル用としても使用されております。



HOKURIKUグローバルネットワーク



株式事務のご案内

□ 報告書

Hokuriku Electric Industry Co., Ltd.

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
一単元の株式の数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.hdk.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【お知らせ】

株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ご 案 内

INFORMATION

記載の連結財務諸表等の詳細につきましては、当社のホームページのIR情報の決算情報にてご覧いただけます。



<http://www.hdk.co.jp/>



北陸電気工業株式会社

〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地 TEL.076-467-1111 FAX.076-468-1508
3158 Shimo-okubo, Toyama-City, Toyama Pref. 939-2292, JAPAN



この冊子は植物性インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。